



27	毘沙門岳城	室町～戦国	南北朝時代征西将軍宮懐良親王の陣所と伝えられる。
28	吉見岳城	戦国	島津征伐にきた豊臣秀吉の陣所となっています。
29	高隆寺跡	歴史	白鳳2年(673)創建の高良大社神宮寺の跡。
30	座主館(旧三井寺跡)	歴史	旧御井寺、座主館と伝承されています。
31	鷲ノ尾山西遺跡	縄文	押型文土器が発見されています。

■貴重な指定文化財たち■

No.	指定文化財の名前	指定の区分	こんな文化財です
66	高良大社本殿・幣殿・拝殿、大鳥居	建造物(国)	明暦2年(1656)～寛文元年(1661)有馬頼利の寄進により造営。権現造。柿葺。
67	高良山御手洗橋	建造物(県)	享和3年築造の石橋。石材は浮羽の山北石。
68	絹本著色高良大社縁起	有形(県)	縁起図と山内図の2幅からなる絵縁起。縁起図は神功皇后の朝鮮出兵を、山内図は高良大社と門前町の繁栄を描いています。
69	紙本墨書平家物語	書跡(国)	高良山僧寂春が寛政9年(1797)に神庫に納めた覚一本平家物語の写本。
70	高良大社所蔵文書	書跡(県)	中近世の筑後の歴史を物語る基本史料群。斉衡・大慶文書、社家文書、高良玉垂宮神祕書、玉垂宮大祭祀、文祿文書、尊能文書。
71	高良山獅子舞	無形民俗(市)	元旦とおくんち(10月9日)に舞われます。
72	御井町風流	無形民俗(市)	中世の田楽から変化。元旦とおくんちに舞う。
73	磨崖種子三尊(岩不動)	史跡(市)	愛宕神社南側の岩に不動明王(右)、地藏菩薩(中央)、毘沙門天(左)が刻まれています。
74	高良山神籠石	史跡(国)	西日本各地にある神籠石(こうごいし)の名前の由来となった遺跡。飛鳥時代ごろに造られた山城。
75	高良山のモウソウキンメイチク林	天然記念物(国)	緑色と黄色が交互に各節にあらわれた「金明竹」で、孟宗竹では非常に珍しいものです。
76	高良大社のソソジ群生地	天然記念物(市)	江戸時代末に坂本元蔵によって開発された久留米ツツジの原種(キリシマツツジ)。
77	高良大社の樟樹	天然記念物(県)	二本の樟。樟は古代には船材として用いられていた樹であり、高良大社では樟は神聖な樹。
78	高樹神社の石造狛犬	有形民俗(市)	享保9年(1724)。山北型狛犬の祖形。
79	味水御井神社のクロガネモチ	天然記念物(県)	県内最大級のクロガネモチ。湧水が豊富な味水御井神社の境内に生育する。
80	祇園山古墳	史跡(県)	一辺24m高さ5mの方墳。主体部は箱式石棺。高良大社所蔵の三角縁神獣鏡が出土したと伝えられている。
81	岩井の地藏菩薩彫刻板碑	有形民俗(市)	応永11年(1404)。御井三泉のひとつである岩井の清水のほとりに祀られています。

■御井校区の歴史年表■

時代	西暦	御井校区のできごと	日本のできごと
旧石器	20000	高良山中谷から石器出土	狩り・漁労・採集等で生活する
	10000	横道遺跡に集落	土器や弓矢を使い始める
縄文	紀元前	神道遺跡に集落 二本木遺跡に集落	日本列島がほぼ現在の形になる 稲作が伝わる
	紀元後 200		倭国大乱 卑弥呼が邪馬台国を治める 古墳がつくられ始める
弥生	300	祇園山古墳が造られる。	
	500	磐井が御井郡で最後の決戦に敗れる。	筑紫君磐井の乱(527) 仏教伝来(538)
古墳	600	高良山麓に古墳が多数造られる。	群集墳が盛んに造られる 大化の改新(645) 白村江の戦いで大敗北(663)
	飛鳥	高良山神籠石築造? 筑紫大地震(679) 筑後国府がつくられる	
奈良	700	高良神、従五位下(高良神の初見)(795)	平城京に都を移す(710) 平安京に都を移す(794)
	平安	1100	筑後国府朝妻から横道遺跡付近へ移転(1073)
鎌倉	1300	筑後川合戦、南朝方高良山に陣す(1359) 岩井の地藏菩薩板碑造頭	室町幕府の成立(1336) 応仁の乱(1467)
	1400	秀吉吉見岳城に陣す(1587)	
室町 安土桃山	1600	大鳥居建つ(1654) 高良大社社殿造営(1656)	豊臣秀吉の天下統一 江戸幕府の成立(1603)
	江戸	1800	藩鑄造所できる。(1864) アームストロング模倣砲完成